

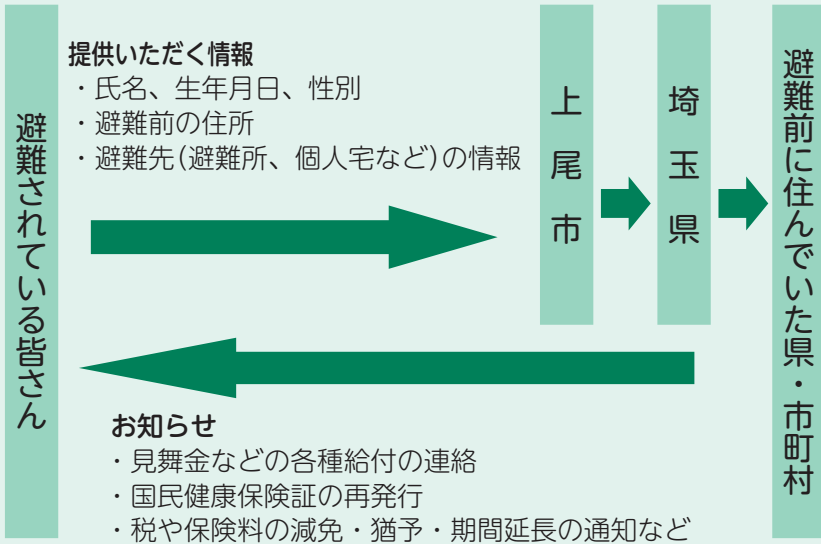
# 市災害対策本部から

⇒市災害対策本部  
(市民安全課内、☎775-3963・☎776-8873)

## 避難されている皆さんへ

市災害対策本部(市民安全課(市役所4階)内)または各支所・出張所へ、自身の情報を提供してください。避難前に住んでいた県や市町村のさまざまなお知らせをお届けできるようになります。

### 【全国避難者情報システム】



### ●義援金を日本赤十字社に送金

東日本大震災の被災者を支援するため、3月14日から市役所、各支所・出張所をはじめコミュニティセンターなど32カ所に義援金箱を設置しました。個人をはじめ、企業やさまざまな団体が義援金の活動に加わり、4月18日現在で市社会福祉協議会に寄託された、3426万4415円を日本赤十字社に送金しました。

義援金は5月31日(火)まで、引き続き募集しています。

⇒社会福祉課(☎775-5118・☎776-8872)

### ●省エネ・節電にご協力ください

震災の影響で、電力が極めて不足し、長期化する恐れがあります。

不要な照明や電気機器の使用を控えるなど、省エネ・節電に、より一層のご協力をお願いします。

⇒環境政策課(☎775-6925・☎775-9927)



出発式に臨む第4次派遣隊員ら(3月23日、市消防本部)

被災地で活動する緊急消防援助隊

市消防本部では、消防組織法に基づき被災地に消防自動車・救急自動車・職員を「緊急消防援助隊」として派遣しました。

岩手県陸前高田市には、3月11日から水槽付消防ポンプ自動車1台と職員5人で編成された消火隊を派遣、津波被害地域で行方不明者の検索・救出活動を行い、3月31日の派遣終了まで延べ25人の職員を派遣しました。

福島県本宮市には、3月26日から救急自動車1台と職員3人で編成された救急隊を派遣し、同市内を拠点として福島県内の現地要請に基づき救急活動を行い、4月7日現在で延べ12人の職員を派遣しています。

## 東日本大震災

## 市内の動き

### いづき荘の一時避難者へ炊き出し



夕食の準備をするボランティア(3月25日、ことぶき荘)

市社会福祉協議会では、震災で老人福祉センター「ことぶき荘」に一時避難している人に対して、3月16日から31日まで、朝・夕食の炊き出し(食事の提供)を行いました。

この炊き出しには、同協議会の職員や市民がボランティアとして参加。市民ボランティアの一人・外村千鶴子さん(原市在住)は「私にも何か手伝えるものはないかと思ひ、炊き出しを選びました」と話しました。一方、福島県いわき市から家族5人で一時避難してきた門井理沙さんは「3月3日に子どもが生まれ、現地でミルクも手に入らず困り果てて来ました。皆さんには良くしていただき感謝しています。今回の震災で、水や物の大切さをあらためて感じました」と語りました。